

【追加資料】 質問票

番号	事業名	質問内容	回答（できるだけ具体的に記入をお願いします。）	担当課
13	地域や家庭との連携における人権保育の充実	人権を大切に「する保育」のスキルUPの為に時間を確保されていますが、その他の保育スキルUPの為に時間は確保されているのでしょうか？ それについては、個人の自由としているのでしょうか？	各保育所設置者において、各種研修会に積極的に派遣し、保育の質の向上を図りました。外部講師を招いて、課題別の研修会や全職員対象の研修会、所長研修や主任研修を行い、延べ1,143人（内保育の質の向上にかかるもの523人）が参加しました。（番号14関係）	保育幼稚園課
18	保育人材の確保と保育士の業務負担軽減	現場の先生が声をかけたり、探している事が多いとよく聞くのですが 今年度（昨年度）の募集に対してどれくらい申し込み来ていますか？ 体験セミナーにもどれくらい来ていますか？ これら以外には、市としてしている事はありますか？ 後、休日保育の人員確保は平日でも難しいのに出来ているのでしょうか？ 親のニーズに応えるのも大切ですが、現場の声はどおなっているのでしょうか？	保育士の人材確保については、ハローワークやホームページでの募集、さらに私立では企業説明会への参加、養成学校への働きかけなどを行い人材確保に努めています。令和5年度の採用実績は、公立では20名の方に応募いただき、9名の正規職員（任期付き職員含む）を採用。私立では、6名の方に応募いただき、6名の正規職員を採用することができました。 インターンシップや保育実習については、各施設で受け入れを行っています。令和5年度は、市内全体で保育実習及び保育ボランティアを21名を受入れています。その他インターンシップの受入れも行っていきます。休日保育については私立保育園のみ実施しており、職員が交代勤務で休日保育を実施しています。 令和5年度に公立保育園でも保育ICTを整備し、保育士の業務負担軽減に努めています。また、私立に対しては、令和6年度に保育補助者に対しての補助金を創設してさらなる保育士の負担軽減策を進めます。 所長会の定例開催、指導担当者の施設訪問・面談、さらに公立では労働組合との情報交換などを通じて現状の把握に努めています。	保育幼稚園課
19	保育所・幼稚園・認定こども園と小学校との連携体制の充実	「小学校教育へとスムーズな移行が出来るよう」とありますが、民営化されて私立ばかりになった場合、公立との連携はうまく出来るのでしょうか？ 私立は独自の教育方針があると思うので	小学校との連携については、現在保育幼稚園課と学校教育課の2課が一緒に公立私立関わらず、市内全ての保育所（園）・幼稚園・認定こども園を訪問して「保幼小接続期カリキュラム」を行っています。 年長児には、アプローチカリキュラムとして、保育所などでの子どもの様子を観察し、小学校へ安心して登校できるように準備や情報共有を行います。 小学校1年生の前期には、スタートカリキュラムとして、小学校での授業の様子を観察しています。 2課並びに各年長担任と小学校1年生の担任が共に研修を行い、スムーズに小学校へ移行できるように情報共有を行っています。	保育幼稚園課
28	地域子育て支援拠点事業	コロナ禍後からも、使用時間を決めてしているがいつ前のように時間制限なく使えるように戻るのでしょうか？ 待っているお母さんが沢山います。 お昼を食べたり、元ようになって欲しいと願っている声をよく聞きます。	利用時間を1時間程度とお願いしているのは次の3つの理由からです。 ①生活リズム：広い遊び場で体や頭を使って一生懸命遊んだ後は、昼寝をしたり、食事をとるなど、生活リズムや生活習慣を大切にご利用いただくようお願いしています。 ②みんなの子育て支援センター：安全にプレイルームを利用いただくためには、一度に利用できる人数に限りがあります。これまで以上にたくさんのお親子にご利用いただきたく、長時間の利用はご遠慮いただいています。 ③感染症予防：コロナの他にもインフルエンザやその他さまざまな感染症の流行が今後も懸念されるため、利用時間を一定制限することは継続します。 ※飲食について：水分補給以外は、特別な事情がない限りお断りしています。	子育て支援室